第88回都市対抗　東京都二次予選

第二代表決定

2017/5/30　　戦　　神宮球場

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
東京ガス	2	3	0	0	1	0	0	0	0				6
ＪＲ東日本	0	0	0	0	1	0	0	0	0				1

東京ガス

		打	安	点	振	球
3	地引	5	2	1	1	0
D	建部	4	0	0	0	1
H	我如古	1	0	0	0	0
5	中山	5	1	2	0	2
5	村田	0	0	0	0	0
6	笹川	5	2	2	0	0
9	坂井	5	0	0	2	1
6	石川	4	1	0	0	1
7	臼田	4	1	0	0	0
2	山内	4	0	0	0	0
4	小林	4	1	1	0	1
	計	41	8	6	3	6

0

ＪＲ東日本

		打	安	点	振	球
	計	0	0	0	0	0

東京ガス		ＪＲ東日本
宮谷、○岩佐	投　手	●板東、太田、大澤、山口裕
山内	捕　手	石川、中村

中山	本塁打
地引	三塁打
小林	二塁打

投手成績（東京ガス）

	回	打者	安	振	球	点	責
宮谷	4	16	5	3	3	0	0
岩佐	5	17	3	3	0	1	1

投手成績（ＪＲ東日本）

	回	打者	安	振	球	点	責

【特記事項】

5年連続20回目の本大会出場。
最優秀選手賞　中山　悠輝
優秀選手賞　　地引　雄貴

本大会の出場権を争うこの一戦。初回。先頭の地引が初球をセンターへ弾き返し、出塁する。続く建部も初球をバントし、2球で1死2塁のチャンスを作る。3番中山は2球目を振りぬくと、打球はレフトスタンドへ消える先制の2点本塁打を放つ。
２回、臼田のヒットと山内の送りバントでランナーを2塁に置くと、1番地引がライトオーバーの3塁打を放ち、1点追加。建部、中山の連続四球で2死満塁としたところで、4番笹川のレフトへ2点タイムリーヒットでこの回3点追加し、５－０。
守りのほうでは、先発の宮谷がランナーを出しながらも粘りの投球で4回を0点に抑える。
5回、石川が四球で出塁。2死2塁となったところで、小林の左中間へのタイムリー2塁打で、6点差に広げる。
その裏、この回から登板した岩佐が連打と内野ゴロの間に1点を失う。
6回以降、相手投手から得点を奪うことができなかったが、5回から登板の岩佐が6回以降相手打線を封じ、６－１で逃げ切り、5年連続20回目の本大会出場を決めた。